

赤レンガ巨木雪ダルマ



7月3日、北海道庁赤レンガで『真夏のくつちゃん雪ダルマ』が開催されました。過去20年間、東京銀座を開催場とし、昨年から場所を札幌に移しました。

今年から制作方法を一新し、小さなブロックを大量に積み重ねる従来の方法ではなく、大きなコンテナに入った雪の塊を十数個積



み上げることで、制作時間と人員を大幅に減らすことが出来ました。他にも俱知安町内の菓子店や農高生などによる地域の名産品を販売するブースや、小さな雪ダルマを置いたふれあい広場があり、子どもたちからは笑顔いっぱい「冷たい!」と言った声を聞くことができ、普段の夏とは一味違った珍しいイベントに多くの方が足を運んでくれました。

また来年お会いしましょう!



公民館・社会教育課 ☎22-4151
絵本館 ☎22-0055
総合体育館 ☎22-2288
学校教育課 ☎56-8018

絵本館おはなし会 **こびとの森**
8月27日(土) 11時~
★紙芝居「おとうさん」
★エプロンシアター「じめんのうえとした」
★OHP「ソメコとおじ」

ふる探訪
341回
さと

あの時代 この時代

その26 『第17回俱知安じゃが祭り』 昭和54年



「山麓じゃがいも祭」⇒「産業観光まつり」⇒「羊蹄火まつり」⇒「産業観光まつり」へと4回の名称変更の末「じゃが祭り」となったのは昭和51年のことでした。昭和47年の第10回産業観光祭りから駅前通りがお祭り広場として初めて開放されました。

人びとの度肝を抜いた真夏の降雪ショーは昭和62年第25回るときでした。17回じゃが祭りのイベントを垣間見ると、奇人・変人オンステージ、ローラースケート選手権なるものがありました。

1回限りで終わったようです。

町長室から

猛暑の毎日ですが、いかがが過ぎでしょうか。

春先からの雨の影響で、じゃがいもを中心とした農作物の生育が遅れていましたが、最近の気温の上昇で大きな遅れには至らないようです。豊稔の秋を迎えられることを願っています。

さて、今月22日から『まちづくり懇談会』が始まります。俱知安町の抱える様々な課題や取り組みを町民のみなさんとじっくり話し合うことが出来る重要な機会です。お忙しいとは思いますが、どうぞ会場へ足を運び、町民のみなさんの日々の思いをお聞かせください。

8月は「じゃが祭り」に「福祉まつり」など、町を盛り上げるイベントが続きます。準備に携わっているみなさんは暑い中、大変ご苦労様です。当日は多くの町民のみなさんが楽しんでいただけるようお願いいたします。

しばらくは暑さが続くようですので、健康には十分お気を付けてください。

福島世二